

諮問事項 水災時において消防団員が効果的に活動する方策はいかにあるべきか

第1回会議資料から抜粋

課題及び検討の方向性

1 活動体制

課題1 災害状況等に応じた、任務班の編成時期など配慮が必要であった。

- 検討の方向性 災害状況等に応じた、招集及び任務班の編成時期
- ・各班の編成時期について。また、その優先順位について
 - ・火災に対応する消火班を考慮した任務班の編成について

課題2 超大型台風の発生など、水災活動時の安全管理に不安があった。

- 検討の方向性 水災活動時の教育訓練及び安全管理・・・・・・・・アンケート調査実施
- ・安全管理要領を含めた教育・訓練方法について
 - ・訓練場所の確保について

課題3 河川越水等による浸水時の機能移転計画が定められていなかった。

- 検討の方向性 河川越水等による浸水時の機能移転計画
- ・消防署隊と連動した団本部及び分団本部の機能移転計画について
 - ・浸水危険区域で最低限移動が必要な資機材と移動先とその時期について
 - ・消防団員の退避時期について

課題4 広範囲の浸水などで長時間活動となり応援体制等が必要であった。

- 検討の方向性 広範囲の浸水による長時間活動などに伴う相互応援体制等
- ・相互応援（隣接・行政区内・方面）のあり方について
 - ・人員、資機材、隣接地域の災害対応補完など相互応援の活動内容について
 - ・相互応援体制・災害対応補完ができる条件について

課題5 情報共有の強化が必要である。

- 検討の方向性 情報収集体制の強化・・・・・・・・アンケート調査実施
- ・インターネットによる情報収集環境の整備について
 - ・オンラインでの情報連絡・報告環境の拡充等について

課題6 災害対応のほか、住民等から避難所運営支援等の要請が多く対応に苦慮した。

- 検討の方向性 住民等からの避難所支援の要請対応
- ・避難所に対する消防機関の協力内容や方法について
 - ・消防団の避難誘導のあり方及び要配慮者の避難支援について

2 装 備 資 機 材 ・ 分 団 本 部 施 設

課題1 予想を超える水災に対する装備資機材の増強等が必要である。

- 検討の方向性 予想を超える水災に対する装備資機材の増強・・・アンケート調査実施
- ・ 人員、資機材の増強による活動能力の向上について
 - ・ 装備資機材の増強について
 - ・ 資機材の改良による活動能力の向上について

課題2 分団本部施設の待機スペース等が不十分であった。

- 検討の方向性 分団本部施設のスペース等の確保及び機能向上・・・アンケート調査実施
- ・ 施設の規模について
 - ・ 施設の機能、設備について
 - ・ 資機材の整備について

